

管理組合法人（役員変更登記〔理事の退任，就任〕）

受付番号票貼付欄

管理組合法人変更登記申請書

1. 会社法人等番号 0000-00-000000
1. 名 称 ○○管理組合法人
1. 主たる事務所 ○県○市○町○丁目○番○号
1. 登記の事由 理事の変更
1. 登記すべき事項 平成○○年○○月○○日 理事 ○○○○ 退任
平成○○年○○月○○日 次の者就任
○県○市○町○丁目○番○号
理事 ○○○○

(注) 「別紙のとおり」と記載し、別紙に登記すべき事項を記載することもできます。この場合には、別紙を申請書と合てつして契印してください。

1. 添付書類（以下の添付書面は一例です。）

集会の議事録（総会議事録） 1 通

(注) 理事を選任した集会（又は総会）の議事録を添付します。

理事の過半数の一致があったことを証する書面 1 通

(注) 規約の定めに基づき理事の互選によって管理組合法人を代表すべき理事を定めた場合には、理事の過半数の一致があったことを証する書面を添付します。

規約 1 通

(注) 規約の定めに基づき理事の互選によって管理組合法人を代表すべき理事を定めた場合には、規約の定めによることとなるため、その旨を証する規約（欄外に「これは当法人の規約である。」旨記載し、記名・押印（登記所届出印）してください。）を添付します。

印鑑証明書 ○通

(注) 集会（又は総会）で選任された理事が、各自管理組合法人を代表する場合には、当該集会（又は総会）の議事録に押された署名者全員の印鑑について、市町村長の作成した印鑑証明書を添付します。また、理事の互選によって管理組合法人を代表すべき理事を定めた場合には、理事の過半数の一致があったことを証する書面に押された理事全員の印鑑について、市町村長の作成した印鑑証明書を添付します。ただし、いずれの場合においても、前任の理事又は代表すべき理事が登記所に既に提出している印鑑をもって押印しているときは、印鑑証明書の添付を要しません。

(辞任の場合) 辞任届 ○通

(注) 理事の辞任による変更の登記の申請書には、辞任届に押印した印鑑につき市町村長の作成した印鑑証明書を添付しなければなりません。ただし、当該理事が法務局に提出している印鑑を辞任届に押印しているときは、市町村長の作成した印鑑証明書を添付する必要はありません。

(死亡の場合) 死亡届又は法定相続情報一覧図の写し ○通

(注) 法定相続情報一覧図の写しについては、法務局ホームページ「『法定相続情報証明制度』が始まります!」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page7_000013.html)を御覧ください。

就任承諾書 ○通

(注) 集会の席上で理事が就任を承諾しその旨の記載がされるとともに当該理事の住所の記載がある議事録は、就任承諾書に代わるものとして取り扱うことができ、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。この場合、申請書には、「就任承諾書は、集会の議事録の記載を援用する。」と記載してください。

委任状 1通

(注) 代理人に申請を委任した場合にのみ、必要となります。

上記のとおり、登記の申請をします。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※1
申請人 〇〇管理組合法人 ※2

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※3
理 事 〇〇 〇〇 印

〔〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※4
上記代理人 〇〇 〇〇 印〕

連絡先の電話番号
〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

契
印

〇〇法務局 〇〇支局 御中
出張所

※1～※4にはそれぞれ、
※1→主たる事務所、
※2→名称、
※3→理事の住所、
※4→代理人の住所、
を記載します。

法務局に提出した印鑑を押します。
印鑑の提出については下記を御覧ください。

代理人が申請する場合にのみ記載し、
代理人の印鑑(認印)を押します。こ
の場合、理事の押印は、必要ありませ
ん。

登記申請書が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑(理事が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑)と同一の印鑑を使用する必要があります。

登記の申請書に押印すべき者は、あらかじめ(この申請と同時でも構いません。)登記所に印鑑を提出することとされていますので、法人を代表すべき者の印鑑について、「印鑑届書」を提出する必要があります。

なお、印鑑届書の用紙はお近くの法務局でお渡ししています(無料)。また、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)にも掲載していますので、御利用ください。

総会議事録

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

第〇〇回通常総会議事録

(注) 総会の議決要件等については、規約の定めるところによります。

1. 招集年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
1. 開催日時 平成〇〇年〇〇月〇〇日午前〇〇時
1. 開催場所 当法人事務所 (〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号)
1. 区分所有者の総数 〇〇名
この議決権の個数 〇〇個
出席区分所有者の総数 〇〇名
この議決権の個数 〇〇個

1. 議長選任の経過

定刻に至り司会者〇〇〇〇は開会を宣し、本日の通常総会は定数を満たしたので有効に成立した旨を告げ、規約の規定により、理事長たる〇〇〇〇が議長に選任された。続いて議長から挨拶の後、議案の審議に入った。

1. 議事の経過の要領及び議案別決議の結果

第1号議案 理事の選任の件

議長は、理事全員が規約により平成〇〇年〇〇月〇〇日をもって任期満了退任するので、その後任者の選任を行いたい旨を述べ、下記の候補者の選任を諮ったところ、区分所有者及び議決権の各過半数の賛成を得た。よって議長は下記の者が理事に選任された旨を告げた。被選任者は、いずれも席上その就任を承諾した。

理事 〇〇〇〇 (新任)
理事 〇〇〇〇 (新任)
理事 〇〇〇〇 (新任)
理事 〇〇〇〇 (新任)

第2号議案 議事録署名人選任の件

議長は、出席区分所有者の中から、議長の他に、議事録署名人2名を指名したい旨を述べたところ、満場異議なく賛成があったので、議長は、次の者を議事録署名人に指名した。

議事録署名人 〇〇〇〇
同 〇〇〇〇



以上をもって議案の全部を終了したので、議長は閉会を宣し午後〇時〇〇分散会した。

上記の議決を明確にするため、この議事録をつくり、議長及び議事録署名人がこれに署名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇管理組合法人

議長 (理事長) 〇〇 〇〇^印

議事録署名人 ○○ ○○
同 ○○ ○○

(注) 議事録が複数ページになる場合には、各ページのつづり目に契印してください。
契印は、議事録署名人のうち1名の印鑑で構いません。

理事会議事録

(一例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

第〇〇回理事会議事録

(注) 理事会の議決要件については、規約の定めるところによります。

1. 招 集 年 月 日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
1. 開 催 日 時 平成〇〇年〇〇月〇〇日午前〇〇時
1. 開 催 場 所 当法人事務所 (〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号)
1. 理 事 総 数 4名
1. 出席した理事数 4名

上記のとおり理事会が行われ、〇〇〇〇は議長となり、下記の議案を附議した。

第1号議案 理事長選任の件





議長は、規約によると、理事長は理事の互選により選任する旨定められていることから、当理事会において、理事長を選任する旨の付議があった。

出席理事から、理事長には、〇〇〇〇氏を選任したいとの提案があり、一同は異議なくこれを承諾した。なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

以上をもって議案の全部の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午後〇時〇分散会した。

上記の議決を明確にするため、出席理事は、次に記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇管理組合法人
理 事 ○○ ○○
理 事 ○○ ○○
理 事 ○○ ○○
理 事 ○○ ○○

就任承諾書の例（理事）

就 任 承 諾 書	
私は、平成〇年〇月〇日開催の集会において、貴法人の理事に選任されたので、その就任を承諾します。	
平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
	〇〇 〇〇 印
〇〇管理組合法人 御中	

就任承諾書の例（理事長）

就 任 承 諾 書	
私は、平成〇年〇月〇日開催の集会において、貴法人の理事長に選任されたので、その就任を承諾します。	
平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
	〇〇 〇〇 印
〇〇管理組合法人 御中	

辞任届の例

辞 任 届	
私は、このたび一身上の都合により、貴法人の理事及び理事長を辞任いたしたく、お届けいたします。	
平成〇年〇月〇日	〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
	〇 〇 〇 〇 印
〇〇管理組合法人 御中	
<p>(注) 理事長の辞任による変更の登記の申請書には、辞任届に押印した印鑑につき市町村長の作成した印鑑証明書を添付しなければなりません。ただし、当該理事長が法務局に提出している印鑑を辞任届に押印しているときは、市町村長の作成した印鑑証明書を添付する必要はありません。</p>	

死亡届の例

死 亡 届

貴法人の理事及び理事長〇〇〇〇は、平成〇年〇月〇日死亡いたしましたので、お届けいたします。

平成〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

長男 〇〇 〇〇 印 (注)

〇〇管理組合法人 御中

(注) 認印で差し支えありません。

委任状の例

委 任 状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

〇〇 〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当法人の理事の変更登記を申請する一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (※₁)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

〇〇管理組合法人

理 事 〇〇 〇〇 印 (※₂)

※₁ 原本の還付を請求する場合に記載します。

※₂ 当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押します。